OpenRTM-aist (C++) - バグ #3703

RTObject_implクラスのget_service_profile関数で適当なサービスプロファイル名を入力してもInvalidParameterの例外が発生しない問題

2016/11/04 15:07 - n-miyamoto

ステータス:	終了	**開始日:**	2016/11/04
優先度:	通常	**期日:**	
担当者:	n-miyamoto	**進捗率:**	100%
カテゴリ:		**予定工数:**	0.00時間
対象バージョン:			

説明

RTObject_implクラスのget_service_profile関数に適当なサービスプロファイル名を入力してもInvalidParameterの例外をスローしない問題を修正する。

おそらく以下の部分でgetServiceProviderProfile関数内がInvalidParameterの例外をスローしても、catch (SDOPackage::InvalidParameter &e)の部分で例外を受け取れていないことが原因

```
try
{
        prof = m_sdoservice.getServiceProviderProfile(id);
}
catch (SDOPackage::InvalidParameter &e)
{
                RTC_ERROR(("InvalidParameter exception: name (%s) is not found", id));
                throw e;
  }
```

履歴

#1 - 2016/11/15 15:03 - n-miyamoto

- ステータス を 新規 から 解決 に変更

- 担当者 を n-miyamoto にセット

- 進捗率 を 0 から 100 に変更

SdoServiceAdminクラスのgetServiceProviderProfile内で例外が発生する部分を以下のように修正

throw new SDOPackage::InvalidParameter();
→
throw SDOPackage::InvalidParameter();

テストを実行した結果、特に問題は発生しませんでした。

・ポインタを throw するならポインタかポインタの参照でキャッチすべき
オブジェクトを throw するならオブジェクトかその参照でキャッチすべき
・例外は throw に渡されたオブジェクトのコピーが catch 節に渡され、
catch 節の } で解体される
・値で受けるより参照で受けたほうが（たいていの場合） RVO が働いて
コピー回数が1回減るのでお得

#2 - 2017/08/30 12:17 - n-ando

- ステータス を 解決 から 終了 に変更